

FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 67号 (2007)

カーンカウンティとの再会

交換委員長 児島英子



桜の花が満開の時に22名のアンバサダーをお迎えすることが出来ました。4月4日から名古屋で開催されるアジアパシフィックフェスティバルにあわせての来日でした。

ウエルカムパーティでは会員との再会を喜びあい、イギリスからのゲストや会員の友人も加わりたくさんの方が参加し、丁度春休み中でしたので会員のお孫さんも一緒に楽しい時間を過ごしました。小さなホストは未来の埼玉クラブを担ってくれることでしょう。

日本文化体験では着物姿で日本舞踊観賞を、春爛漫の雰囲気の中でのお茶席、兜作りと大好評でした。東京観光ではホストはお休みしていただきデイホストに一日お世話していただきました。天候にも恵まれスカイバスで東京の中心地を一回りした後、浜離宮に行き静かな日本庭園を散策し、水上バスに乗り船上から見る水辺の桜を満喫しながら浅草へ、それ

ぞれ思いのまま観光、ショッピングと楽しみました。アンバサダーの年齢や体調を考えた計画でした。各ホストがアンバサダーとメール交換の中で得た情報を基にそれぞれ細やかな気配りにより大きな問題も起きることなくアンバサダーが笑顔で過ごせることが出来たのでしょうか。受け入れの期間中ホストが一息できることはとても貴重です。それは会員同士のコミュニケーションがうまく取れているからできる事と思いました。

交換委員もそれぞれ担当者が打ち合わせを重ね、準備良く進められスムーズに運ぶ事が出来、得意な分野ではアイデアを出し合い会員同士楽しみながら準備をしました。おかげ様で無事に終わりホッとしておりますと同時に皆様に感謝の気持ちで一杯です。今後もお互い協力し合い楽しみながら交流をしたいと思います。私がEDとして努めることが出来ましたのは皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

受入れ特集



地域の人々と共に

鈴木紀子

性格の対称的なMarieとDonna。彼女等の要望にお答えして、我家の普段の食事と我が町の近所を満喫して頂きました。和食が中心、作り方の質問に英語で答えるのに四苦八苦、食材を見せて実演。時間の経つのが最も早く感じました。お箸を使って、日本茶を嗜み、異食文化を理解する努力が目にとまりました。

また近所をご案内したとき時に、農家の建物がすばらしいと言うので、突然に訪問し260年前に建てられた長屋門やム口（地下貯蔵庫）等昔の農家の生活跡を見せていただきました。ご主人に勧められ厚かましく家の中に入り込み、たまたま居合わせた近所の津軽三味線を教えている方が自宅に楽器を取りに行き演奏と歌、それに答えてお二人が自国の歌を二曲も歌ってくれました。おばあさん、ひ孫を交えて輪になって手拍子をし、和やかな雰囲気の中で名刺を貰ったり、アドレスを聞いたり日米友好の場となりました。私自身この町に住んで23年全く初体面でしたがこんなに温かく、開放的な近隣であった事、新しい隣人が出来、お二人に感謝する次第です。

Marieは4年前当クラブが訪問した時の私のホストです。彼女はTFFに入会したばかりで積極的にお手伝いをしていた事を思い出しました。あれから4年今回の交換でご高齢にも拘わらずEDとして来訪され、彼女の行動力にびっくり、刺激になりました。



三家族・和気藹々の受入れ

牧野内豊子

4年前の交換でドイツのコトブスクラブのメンバーと同じ家にホームステイをして、大変楽しかった思い出のあるKern CountyのホストだったBenとPatriciaのリターン交換！お世話になった方なので是非ともホストとしてお迎えしたいと思っていました。ところが何とBenが猫アレルギーとわかりさあ～大変！我が家には10年来の猫がいます。初めは他の方とアンバサダーを変えての受け入れとのお話もありました。

でも、やはり、近くで泊ってもらいお世話をしたいと思い、EDの児島さんに無理を聞いていただき、FFメンバーの星子さんと、近くに住む娘の協力を得て、3泊と4泊の分宿になりました。前もってBen & Patriciaにはメールで連絡し了承してもらいました。星子さん宅では日本家屋の素敵な部屋で過ごし満足のようでした。

娘の所ではニューファミリーの家庭で孫達(5歳、3歳、0歳)に囲まれて初めとは違った楽しさがあったようです。孫達も毎朝部屋に遊びに行き楽しかったと言っていました。

FFのホームステイは同じ家の1週間が原則ですが、連係が上手くとれていれば、2ヶ所での分宿も可能という選択肢があっても良いのではないかと思います。日本の場合、1週間はちょっと長いと感じる家族もまだまだ多いのではないのでしょうか。他のクラブでも時折あるようです。それが可能ならば、もう少し受け入れ家庭も増えると思いました。一緒にデイホストをして下さったFFメンバーのご協力もあり無事に送り出せました。ありがとうございました。

日米豪合同でボトラック

岡田一夫

一行より4日早く来日し、東京クラブ会員宅に滞在中のグレンとアイリーンを28日に迎えに行ったその足で、満開間際の桜を見に新宿御苑、靖国神社に立ち寄り、都庁展望台で夜景を楽しんだのち、午後8時には我が家に落ち着いた。9年前に一度、東京クラブとの交換を経験しているので、気持ちの上でも安心感があったようだ。翌日午前中は近くの井の頭公園の桜見物、午後は前日来日したシドニークラブのブルースとパットと合流、一緒に小金井公園・江戸東京建物園を見学後、我が家で東京クラブ会員3人その他も加わって総勢10名が、日・米・豪合同ボトラックパーティで大いに盛り上がった。豪の2人も我がクラブとの交換などで数回来日経験があり、全員地球は一つの気持ちを改めて実感できて、とても良かったと思う。ウエルカムの後に案内の川越では小江戸の景観を楽しみながら、濡れせんべいを味わい、菓子屋横丁では暫し童心に返っていた。

4/1の日曜日、晴れの予想だったので山中湖までドライブ。雲ひとつない晴天の湖畔で、山頂に雪を頂く富士山の雄姿に暫し目が釘付けとなった。満開の桜と文化体験で装った着物姿、それに間近に見た富士山には大変感動したようで、早速Eメールで本国の子供達にも披露していた。文化体験の日にはグレンが83歳の誕生日を皆に祝ってもらうなど、2人揃って素晴らしい交換を楽しんだ様子を見て、この上も無く嬉しく感じた。



カナダ・ケベックからも

岸田節子

心待ちにしていた我が家へのアンバサダーは、ケベックからの Raymonde、Gabriel 夫妻。一緒に来日された Ben と Trish 夫妻の友人だという。夫妻と私たちは、お互い同世代、時を重ねるにつれ、私の言葉の不安も解消されていきました。いろいろな話題の中で、特に印象に残ったことは、夫婦のこれまでの軌跡（40年前に結婚して3人の子をもうけ、7年目に離婚、21年お互い別々の生活をして、12年前に再婚した、分かれている間3人の子は Raymonde さんが1人で育てていた）と、そして2年前に Raymonde さんが、友人と2人でフランスからスペインまでの巡礼をしたことでした。友人は2日目にギブアップ、後は1人で1600kmを42日間で歩き通したということでした。大雑把に計算して1日当り40km。一見、華奢に見える彼女のどこにそんな力があるのか、そして何を思いながら歩き続けたのか、いろいろ聞いてみたいことがありましたが、詳しいことは聞くことが出来ませんでした。カナダは国も大きいけれど、人間のスケールも大きいものだと感じました。

迎えるに当っては、日本の文化を感じて欲しくて、長年しまったままだった雛人形を取り出し、1ヶ月遅れで飾ってみました。

久しぶりのデイホスト

高畑美千子

今回、私がデイホストをしたお二人は岸田さんのゲスト、ガブリエルとレイモンド夫妻です。ユーモア好きのガブリエル、物静かなレイモンド、とても素敵なカップルでした。岸田さんがそばにいない東京観光の一日は朝から夜までピタリ一緒。ホストの気分を十分味わえてラッキーでした。

自然豊かなカナダからいらしたただけあって何度も「私は自然が好き」を繰り返していました。丸の内のビル群や浅草仲見世の雑踏は馴染めないようで、浜離宮に着いてやっと息がつけたという感じでしょうか。水上バスでは外の景色を眺めつつ会話がはずみました。「日本はカナダの何十分の一しか土地がないのに、人口は4倍なんだよね」とガブリエル。ちゃんと豆知識を携えて来ています。

夜は数組のメンバーと一緒に歌舞伎を楽しみました。お二

人はウォーキングが大好きな方達で、4階までの階段もまったく苦にしません。ただ、長身のガブリエルには座席が窮屈だったようで、休憩時間に一生懸命屈伸運動をしていました。

今回のようにデイホストをきっちり決めるやり方が、この所パターン化してきていますが、私はホスト、デイホスト双方にとって、とても有益だと思います。クラブが一丸となってお迎えしていることが相手クラブにもしっかり伝わり、満足して頂けたことと確信しています。

レッツ ダンス!

近藤輝武・文子

米国カーンカウンティ受け入れと時を同じくして、我家にも英国からビル・マーガレット夫妻を迎えた。2年前の英国交換2週目のあのダンス好き夫妻である。我々のステイ先であり、帰国時には妻の練習用ダンスシューズを持たされた。こんな縁で今回、アジア・パシフィックフェスティバル前後、都合2週間を我家にステイする事になった。

前半の1週間は児島さんほかの計らいで、米国のウェルカムパーティ・日本文化体験に参加させて頂き、日本、米国の知人に再会出来た事や色々な体験が出来た事を大変喜んでいました。また、ダンスは長時間のフライトの後にもかかわらず、その夜われわれの練習に参加し、練習仲間と汗を流した。また、この週開催されたダンスパーティにも参加したが、その雰囲気と軽快な踊りが皆の注目の的になった。後半の1週間は、日光東照宮・華厳の滝・鬼怒川温泉・日光江戸村や我々の故郷館林のつつじ・鯉幟・芝桜見学と観光が主であったが、堀内さんの計らいで、一日お世話頂き、我々も休めて大変助かった。この週も練習に参加、鬼怒川もダンスホールのあるホテルを探し、夜遅くまで踊りかつ皆の羨望の眼差しを受けた。我々もレベルの差こそあれ少しは彼らと踊れ、渡英時の約束が果たせた事に満足している。

最後に、ご夫妻の食事にはその偏食ぶりに、妻が大変苦労した事を付け加えておきます。





CLUB CALENDAR

- 5月13日(日) 10:00 理事会(シーノ7F講座室1)
- 13:00 カナダ渡航ワークショップ2(7F講座室2)
- 6月2日(土) 10:00 理事会(シーノ7F講座室1)
- 13:00 カナダ渡航ワークショップ3(桜木公民館5F講座室2)
- 6月17日(日)~6月25日(月) カナダ渡航
- 7月14日(土) 10:00 理事会(シーノ7F講座室2)
- 13:00 渡航反省会/懇親会(桜木公民館5F講座室2)

FF30周年記念昼食会

去る3月5日に行われた昼食会には大勢の方が参加、なごやかなひとときをすごしました。和風会席をいただいたあと、ビンゴゲームをし、最後にフレンドシップの歌 'Let There Be Peace On Earth' をみんなで合唱しました。



お世話になりました。
前会長・堀内美紀子さんに花束贈呈



浦和「七夜月」にて

お知らせ

韓国ソウル渡航について

日程： 10月5日(金)~10日(水)までの5泊6日に決まりました。ご希望が多ければ、ホームステイのあと2泊のオプションツアーを計画します。(ED 佐藤ゆきえ)

日本大会について

日程： 10月20日(土) 於山口県宇部市(山口クラブ)
10月21日(日) 萩/下関方面 オプションツアー

いずれも詳細は後ほどお知らせいたします。

新会員紹介

さいたま市南区

中林八重子

この3月入会直後にアメリカからのゲストのウェルカムパーティに参加させて頂き、バラエティに富んだお料理、芸達者な会員には感心させられました。初めての人々とも気軽に会話を楽しむことも出来、ゲームでは誰かれ構わずジャンケンに興ずる自分に気付き私もFFの一員になれた様な気がしました。外国の方々と多くを語り合い友情を深めたいと思っております。趣味はハイキングと書道です。

編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局

〒331-0815 さいたま市北区大成町4-202

TEL: 048-664-2723 FAX: 048-664-2723

発行日 2007年5月10日 第67号

FFI www.friendshipforce.org